

★平成29年度 大阪府・豊能地区・大阪市・堺市教員採用試験対策講座 日程表

3ステップで
合格をつかもう！

会場:大阪府社会福祉会館

H28/1/19付

| ステップ | 日程 | | 基礎準備講座 | | |
|--|--|---|---|---|--|
| | 日 | 月 | (前半)13:30 ~ 14:50 | (後半)15:00 ~ 16:20 | |
| ステップ1 基礎力 | 2 | 日 | ◇人物試験対策の基礎・基本 個人面接等の人物試験対策において、試験官はどのような点について見ているか、面接や討論に臨む上で必ず押さえておくべきポイントは何かについて、過去の実施例をふまえながら基本的な点を理解する | ★全国模擬試験① (教職教養) | |
| | 3 | 日 | ◇人権教育 我が国や世界における人権教育・施策の変遷に触れながら、学校における人権・同和教育とはどのようなものであるかを体系的に理解する。また、大阪府・大阪市・堺市における人権・同和教育に関する施策・取組等についても関連付けながら学習する。 | ■グループ演習 ～面接対策としてのグループ演習～ あるテーマについて受講生同士で討論を行い、意見のまとめ方や発言の仕方を学び、面接等に臨む上で基礎力を身に付けると共に、様々な教育観に触れる | |
| 教職総合講座 面接対策(個人面接・集団討論・模擬授業)、教職教養、模擬試験 など | | | | | |
| ステップ2 実践力を身につける！ | 4 | 日 | ■オリエンテーション・討論・意見交換 ～求める教職観、質疑応答・意見交換～ 教員採用試験に向けての学習を開始するにあたって、自分自身の目標や抱負を明確にし、軸を据えた上で学習を進められるように意見交換、討論を行う | ★全国模擬試験② (教職教養) | |
| | 4 | 日 | ◇教育史・心理 教育史では日本及び西洋教育史における重要人物・提出事項を中心に学習し、教育心理においては類出の発達理論、心理療法、各種検査等の最重要事項について学習する | ■願書チェック 教育委員会に提出する願書について、どのようなものが「試験官の目に留まる」ものであるかを、実際に自分自身が願書を書く中で実践的に理解し、一歩踏み込んだ願書提出を目指す | |
| | 4 | 日 | ◇学習指導要領① ～指導要領の学習ポイントを理解しよう～ 学習指導要領とはどのようなものか、また試験で特に問われるポイントは何か、総則を中心に改訂の際に取り入れられた重要事項と関連付けながら学習を行う | ◇生徒指導 ～生徒指導の基本的理解と問題行動への対応～ 生徒指導の意義、目的などの基本的な事項について学び、いじめや不登校などの児童生徒の問題行動に対する具体的な指導・取組等について理解する | |
| | 5 | 日 | ◇学習指導要領② ～教育課程の重要事項総まとめ～ 必ず押さえておくべき学習指導要領のポイントや児童生徒の学習についての類出事項など、試験で特に問われる教育課程の重要事項について総まとめを行う | ◇教育法規① ～教育法体系の基本的理解と近年の法改正～ 日本国憲法から各種学校教育に関する施行令・施行規則まで、教育に関する法規の基本的な体系と近年の教育関連法規の改正について学習する | |
| | 【自宅学習用演習】教職教養「人権同和・特別支援教育」演習問題 ※解答解説は、次回講義でお渡しします。 人権同和及び特別支援教育の類出内容について、実践問題を通じて学習を行う | | | | |
| | 5 | 日 | ■学習相談・意見交換 現在の学習方法や学習の進捗状況等、自分自身の状況を確認すると共に試験までの学習計画について決意を新たにし、試験直前まで迷いなく学習できるようにサポート | ◇教育法規② ～教育法規の重要ポイント～ 教育法規における最重要法規である教育基本法・学校教育法等を中心に、近年の法改正を踏まえ、試験で問われる重要ポイントについて理解する | |
| | 5 | 日 | ◇教育公務員の倫理(服務規律)① 大阪府の「教育公務員の倫理(服務規律)に関する資料」を元に、教育公務員の服務規律に関する学校内外での様々な事象を学び、教員に課せられている義務や規範についての基本的知識を身に付ける。 | ◇教育法規③ ～教育法規のまとめ～ 近年の法改正や、類出条文のチェックなど、試験で問われる可能性の高い教育法規の重要ポイントについてまとめを行う | |
| | 【自宅学習用演習】教職教養「教育法規」演習問題 ※解答解説は、次回講義でお渡しします。 教育法規における重要事項・類出条文等について、実践問題を通じて学習を行う | | | | |
| | 5 | 日 | ◇教育公務員の倫理(服務規律)② 大阪府の「教育公務員の倫理(服務規律)に関する資料」を元に、教員に課せられている義務や規範について学び、教育公務員の倫理(服務規律)に関する教員採用試験での出題に対応できる知識を身に付ける。 | ★全国模擬試験③ (教職教養) | |
| | 【自宅学習用演習】教職教養「生徒指導」演習問題 ※解答解説は、次回講義でお渡しします。 生徒指導の基本事項や、いじめ・不登校の状況や課題、それに対する指導・取組等について、実践問題を通じて学習を行う | | | | |
| ステップ3 直前対策 | 5 | 日 | ■模擬授業・集団討論① 基礎・基本と実践 | ■模擬授業・集団討論② ～実践演習～ | |
| | 6 | 日 | ■個人面接指導① ～自己PR対策①～ 面接試験において自分自身の教育観やアピールポイントを最大限に引き出すため、自己分析と自己理解を行い、効果的な自己PRや志望動機等の話し方について実践的に学ぶ | ◇大阪府・大阪市・堺市教育行政施策 大阪府・大阪市・堺市の教育に関連する重要施策・行政施策について理解し、最新の情報を取り入れた上で試験に臨めるよう学習する | |
| | 【自宅学習用演習】教職教養「教育課程」演習問題 ※解答解説は、次回講義でお渡しします。 教育課程の基本事項や学習指導要領の変遷・改訂のポイント等について、実践問題を通じて学習を行う | | | | |
| | 6 | 日 | ■個人面接指導② ～個人面接実践演習①～ 個人面接における基本的な事項や評価の観点をおさえた上で、実践を通して体験的に学ぶ | ■個人面接指導③ ～自己PR指導②～ 前回の自己PR指導での課題や問題点をふりかえり、「大阪府・大阪市・堺市が求める教員」という視点を意識しながら実践演習を行う | |
| | 【自宅学習用演習】教職教養「教育史・心理」演習問題 ※解答解説は、次回講義でお渡しします。 教育史・教育心理の類出内容について、実践問題を通じて学習を行う | | | | |
| 6 | 日 | ■個人面接指導④ ～個人面接実践演習②～ 自分自身の課題と改善事項を踏まえた上で実践形式による面接指導を受け、課題の確実な改善を行う | ■個人面接指導⑤ ～個人面接実践演習③～ 実践形式での演習を行い、本番に向けての最終確認を行う | | |
| 【自宅学習用演習】教職教養「時事・答申」演習問題 ※解答解説は、次回講義でお渡しします。 教育の推進・キャリア教育・安全教育等、近年注目されている教育課題について、実践問題を通じて学習を行う | | | | | |
| 6 | 日 | ◇教育時事・答申① ～近年注目されている教育課題～ 特別支援教育、キャリア教育、学力向上等、近年注目されている教育課題について、関連する答申・通知等を中心に、府の施策・取組にも触れながら学ぶ | ◇教育時事・答申② ～今夏の試験に向けての最重要事項～ 数ある教育課題の中で、特に今夏の教員採用試験で問われてくる可能性の高い教育課題について、最新の答申等により学習する | | |
| 二次試験対策 | 《二次(三次)試験直前対策》 ※通学部受講生の一次合格者は、特別割引受講料で参加できます。別途受講料が必要になります。 | | | | |
| 8 | 14 | 日 | ※大阪府・大阪市対策 13:30-16:20 ■2次試験直前対策<模擬授業・個人面接対策(場面指導含む)など> | | |

※ 会場・指導講師・内容・時間は、変更になる場合があります。

※ 講義内容について ◇:講義(演習含む) ■:個別指導・面接指導

※面接等対策は基本的に複数講師での指導になりますが、順番での指導になるため待ち時間は受講生同士が見学できる形式での指導になります。

※実施試験傾向次第では、カリキュラムの見直しを行うこともあります。なお、受講生の皆様には決まり次第お知らせします。予めご了承ください。